

宇城中体連夏季大会 組合せ決まる！



昨年は代替大会となつた宇城中体連夏季大会ですが、今年度は六月十九・二十日、二六・二七日に行われます。大会まであと数日ですが、しっかりと準備をし、試合に臨んでほしいと思います。

今回は、バスケットボール部監督の平川先生に中体連について自分の体験を交えて書いてもらいました。三角中に関わる全ての人が一丸となつて戦いましょう。

2021 宇城中体連夏季大会 組合せ

〈軟式野球〉 宇土市運動公園G不燃火中
日程：6月19日20日26日27日

〈女子バスケットボール〉 不燃火中
日程：6月20日26日27日

〈柔道〉 宇土市武道場
日程：6月27日

三角	鶴城	松橋
三角		
鶴城		
松橋		

①三角-鶴城
②鶴城-松橋
③松橋-三角

新歩 やればできる 新しい一歩を踏み出そう **がんばれ！三角中！**

〈男子バレー〉 日程：6月27日 場所：美里町総合体育館

〈ソフトテニス〉 宇土市運動公園 日程：6月19日団体戦、個人戦の一部 20日個人戦

各部キャプテンの抱負

「悔いを残さない」
女子ソフトテニス部 村嶋煌梨

私たち女子ソフトテニス部は、宇城中体連上位入賞目指し、「練習は本番のように、本番は練習のように」という、顧問の井上先生の教えを常に頭に置き、日々本番を意識した練習に取り組んでいます。

この三年間の部活動生活の集大成である中体連で、持てる力を発揮

「悔いを残さないようがんばります」
女子バスケットボール部 原口南美

私たちバスケット部は、今までどんなにきつい練習もみんな励まし合ってきました。中体連では、自分たちに自信を持って堂々とプレーし、最後まで全力で戦います。

そして、今まで熱心に指導して下さいました先生

「いい響きができるよ」
野球部 南 碧澄

自分たち野球部は、中体連優勝を目標に頑張ってきました。限られた時間の中で、放課後以外にも家で自主練習、朝や昼休みを使ってできることをしてきました。三年生は中学校最後の中体連なので、後悔しないような試合にしたいです。

最後に、これまで支えて下さった監督・コー

「一点でも多く点を取る」
男子バレーボール部 清水健志

男子バレー部の中体連に向けての思いは、松橋・鶴城に一点でも多く点数を取ることです。そのために、日頃の練習から声を出し、レシーブやトス等の基礎・基本の徹底をしています。スパイカーはセッターのどんなトスでも確実に相手コートに返し、セッターはスパイカーが打ちやすいトスをあげることで、粘り強いバレーをしていきたいと思

「僕の方までがんばれ」
柔道部 天川泰典

僕たち柔道部は、宇城中体連優勝、県中体連入賞を目指して、日々の練習をがんばっています。今回の中体連では、僕はひざの手術後で出場できませんが、今までの練習の成果を十分に発揮できるように、一人一人が集中して試合に臨みたいと思います。

今まで支えて下さった先生やコーチ、その他多くの人のために、精一杯頑張りますので、応援よろしく願います。

「一点でも多く点を取る」
男子バレーボール部 清水健志

男子バレー部の中体連に向けての思いは、松橋・鶴城に一点でも多く点数を取ることです。そのために、日頃の練習から声を出し、レシーブやトス等の基礎・基本の徹底をしています。スパイカーはセッターのどんなトスでも確実に相手コートに返し、セッターはスパイカーが打ちやすいトスをあげることで、粘り強いバレーをしていきたいと思

輝く姿に期待！
バスケットボール部監督 平川美音

コロナウイルス感染拡大の終息が見えず、練習試合禁止や試合の中止など制限された中、三年生を中心に生徒たちは中体連大会に向けて今まで以上に練習に励んでいることだと思います。

中体連大会は、三年生にとって特別な出来事になるのではないと思

校訓
鍛錬 英知 自律

宇城市立三角中学校
学校新聞
令和3年6月11日
編集代表 永田 功臣
校長 永田 功臣



校長室より

体育大会には、コロナ禍で制限された中ではありましたが、多数ご来校いただきありがとうございます。天気も程よく、三年生を中心に生徒はよく頑張ってくれたと思います。自分たちで学校を創っていくという自信につながったのではないかと思います。

さて、梅雨に入りアジサイが色鮮やかな季節になりました。本校でも渡り廊下の下にきれいに咲いています。アジサイは、原種のガクアジサイ



イとそれを園芸用に改良したホンアジサイがあります。土壌の酸性度や見る時期によって花びらに見えるガクの部分の色が変化するととても不思議な花です。

6月には人権学習が予定されています。また、昨年度できなかった中体連が今年度は実施されます。人権学習では、「みんな違ってみんないい」に例えられるように、それぞれの良さを認め合い、まとまりのある学校、学級を目指します。

中体連では、これまで培ってきた三角中としてのカラーを出し切って、一試合、一試合全力で頑張ってくれるものと期待しています。

環境や時期、行事等によって色を変えながら見る人を喜ばせるような集団でありたいと思うからです。

6月には人権学習が予定されています。また、昨年度できなかった中体連が今年度は実施されます。人権学習では、「みんな違ってみんないい」に例えられるように、それぞれの良さを認め合い、まとまりのある学校、学級を目指します。

中体連では、これまで培ってきた三角中としてのカラーを出し切って、一試合、一試合全力で頑張ってくれるものと期待しています。